平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（東青地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	五所川原浪岡線橋梁補修（花岡大橋）工事
施工箇所	青森市浪岡大字女鹿沢地内
請 負 者	㈱西田組　東青地域県民局地域整備部長表彰
監理技術者	八木澤　正祥　優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 8 月 5 日～平成 27 年 3 月 25 日
完成年月日	平成 27 年 3 月 26 日
概　　要	施工橋長　L=154.00m 下部工補修工　N=1.0 式 現場塗装工　A=5,538m2

請負額　128,490,840 円
評定点　88 点
代表者　代表取締役社長　西田　文仁
現場代理人　八木澤　正祥
主任技術者　八木澤　正祥
推薦公所　東青地域県民局
地域整備部
総括監督員　若本　勉
主任監督員　柴田　司
監　督　員　川村　明生

表彰理由

本工事は、青森市浪岡大字女鹿沢地区における花岡大橋の塗装塗替えを施工したものである。
旧塗膜の剥離作業は、当初は２種ケレンとしていたが、施工に先立ち産業廃棄物の溶出試験を実施したところ、既設塗膜片に鉛含有が確認された。併せて、湿式による剥離の施工条件が大幅に変更となり、その方針決定までに不測の日数を要し、困難を極めた。
しかしながら、本工事では事前に試験施工を実施し、先ずは工法選定において、塗膜剥離には県内初となる水性系塗膜剥離剤(エコ・ペイント・ピーリング工法)を採用し、次にメーカー推奨の使用量に拘ることなく、最適(最少)塗布量を決定し、コスト縮減を図り、続いて仮設では所轄労働局と協議を行い、足場の設置方法を工夫するなどの取組みを積極的に行い、当初の工期内で工事を完成させた。
さらに、その出来形管理では、塗膜厚という難しい管理項目の中、管理頻度を上げてバラツキを少なくするなど、その出来栄えも優れていた。
以上のように工程管理が優秀であり、困難な施工条件を克服しつつも品質出来栄えが優れていることから、特に顕著な成果をあげたもので、他の模範となる優良工事である。

完成写真

試験施工

ｴｺ･ﾍﾟｲﾝﾄ･ﾋﾟｰﾘﾝｸﾞ工法

朝顔の形状変更

塗膜剥離作業

受賞コメント

この度、栄えある東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。この賞の受賞にあたり、ご指導をいただきました監督職員の皆様やご協力いただいた関係各位の皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。

この受賞を励みとし、さらに技術力の向上と改善に努め、地域の発展に貢献して参りたいと思います。

代表取締役社長
西田　文仁

主任技術者
八木澤　正祥

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（東青地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	3･4･3 号蜆貝八重田線道路改築工事	
施工箇所	青森市奥野三丁目外地内	
請 負 者	㈱大坂組	東青地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	溝江 一則	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 9 月 3 日～平成 27 年 3 月 31 日
完成年月日	平成 27 年 3 月 31 日
概　　要	施工延長　L=249.6m 舗装工　N=1.0 式 仮橋工　N=1.0 式(L=48.06m)

請負額　114,305,040 円
評定点　88 点
代表者　代表取締役社長 大坂 憲一
現場代理人　溝江 一則
主任技術者　溝江 一則
推薦公所　東青地域県民局
地域整備部
総括監督員　大森 二夫
主任監督員　今井 健
監　督　員　天内 大聖

表彰理由

本工事は筒井橋架け替えのための迂回路と仮橋を施工したものである。施工箇所は人口集中地区(DID)に位置し、施工時の騒音･振動による各施設や周辺住民等への影響、工事車両の出入りによる通学児童や道路利用者への影響に特に配慮が求められる場所であった。そこで、工事の段階毎に周辺住民へのチラシ配布、関係者への説明を行い、現場では歩道除雪や交通誘導員の配置により積極的に歩行者の安全確保に努め、事故なく工事を完成させた。

また、移設が必要となる支障物件が多数あり、各管理者と施工前から完成まで適時適切に調整を行い、さらに、震災復興による資機材･重機不足、狭い作業ヤード内での建設機械の配置等、困難な現場条件の中、工程短縮のための施工方法を積極的に提案し、工期内に工事を完成させた。

以上のように、地域住民や周辺環境への配慮が特に優秀であり、困難な社会条件の克服、省力化の工夫に努めながら、特に顕著な成果をあげたもので他の模範となる優良工事である。

【完成】

【通学路の歩道除雪】

【支障物件の移設】

【大型機械による省力化】

【完成イメージ】

受賞コメント

この度は、東青地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。この賞は偏に、ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力いただいた施工業者及び関係各位の皆様のおかげであり、心から感謝申しあげます。

今後ともこの賞を励みとし、「礼儀・努力・忍耐」社訓のもとに、さらなる品質の向上及び地域社会に貢献できるよう一層の努力をしてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
大坂 憲一

主任技術者
溝江 一則

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（東青地域県民局地域整備部長表彰）

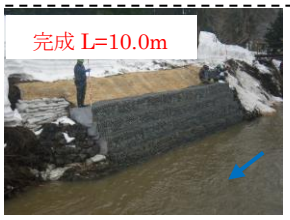
工 事 名	新城川河川災害復旧工事	
施工箇所	青森市大字戸門地内	
請 負 者	㈱鹿内組	東青地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	野倉一彦	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 12 月 4 日～平成 27 年 3 月 25 日
完成年月日	平成 27 年 3 月 24 日
概　　要	復旧延長　L=31.0m かご護岸工　A=128.0m2 （多段突込ﾀｲﾌﾟ H=4.0m）

請負額　19,985,400 円
評定点　83 点
代表者　代表取締役　鹿内雄二
現場代理人　野倉一彦
主任技術者　野倉一彦
推薦公所　東青地域県民局
地域整備部
総括監督員　土岐勝彦
主任監督員　水木清志
監　督　員　太田博秋

表彰理由

本工事は、新城川災害復旧工事により、護岸工（かごマット）を施工したものである。当該施工箇所までの工事車両の搬入ルートをＪＲと協議し、奥羽線のボックス内の通行が可能となったが、超小型機械となるために河川内からの施工とせざるを得ず、仮締切兼用の工事用道路を河川内に設置し、非出水期の施工を目指した。しかし、今年２月の雪解けの増水による工事用道路の嵩上げ、現況地盤の崩落防止対策、５台の水替ポンプによる排水対策等、まさに水と時間との戦いであった。　以上のように、特殊な施工条件の中、綿密な工程管理及び安全管理を徹底し、無事故で工事を完成させたもので、他の模範となる優良工事である。



受賞コメント

この度、青東地域県民局地域整備部長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。

今回の受賞は、御指導いただきました監督員の皆様、また、御協力いただいた関係各位の皆様のご協力あっての受賞と思い、心から感謝申し上げます。今後もこの受賞を励みとし、精進を重ね努力して参りたいと思いますので、更なる御指導、御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役
鹿内　雄二

主任技術者
野倉　一彦

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（中南地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	弘前田舎館黒石線橋梁補修（牡丹平橋）工事	
施工箇所	黒石市大字牡丹平地内	
請 負 者	高樋建設㈱	中南地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	木村　英治	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 3 月 29 日～平成 26 年 10 月 31 日
完成年月日	平成 26 年 10 月 23 日

概　　要　　施工延長　L=56.80m

道路修繕	N=1.0 式	橋梁補修工	N=1.0 式
舗装工	N=1.0 式	上部工補修工	N=1.0 式
区画線工	N=1.0 式	足場等設置工	N=1.0 式
縁石工	N=1.0 式		

請負額　50.326.920 円
評定点　83 点
代表者　取締役社長　　高樋　　治
現場代理人　木村　英治
主任技術者　木村　英治
推薦公所　　中南地域県民局
　　地域整備部
総括監督員　菅野　智之
主任監督員　佐藤　尚武
監　督　員　成田　秀吉

表彰理由

本工事は、黒石市牡丹平地区において、県道弘前田舎館黒石線と東日本高速道路と上下している牡丹平橋の補修工事である。施工前、発注者・関係各省庁との事前協議を行い連絡調整を実施し、事故苦情もなく工事を無事故で完成した。牡丹平橋には、支障物件等（NTT 埋設ｹｰﾌﾞﾙ・黒石市上水道・東北電力）もあり同時施工をした。

安全に関しては、交通安全対策として、歩行者の安全確保（牡丹平小学校の通学路である）は、道路の片側交互交通・誘導員の配置・信号機の設置を行い、毎日の安全確保に努めた。東日本高速道路の車線規制・足場等の施工中の安全点検確認を実施し、無事故で終了した。

完成写真

橋梁付属物工

足場等設置工

道路規制(県道)

壁高欄コン打設

安全訓練

道路規制(高速)

受賞コメント

この度は、栄誉ある「中南地域県民局地域整備部長表彰」を賜り、誠にありがとうございます。

これも偏に監督職員並びに関係各所のご指導、ご鞭撻の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

今後とも更なる技術と品質の向上を目指し、社員一同、努力していきたいと思います。

取締役社長
高樋　　治

主任技術者
木村　英治

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（中南地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	東大沢総合流域防災２号砂防工事	
施工箇所	弘前市大字大沢地内	
請 負 者	丸勘建設㈱	中南地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	菖蒲川勝久	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 6 月 24 日～平成 26 年 12 月 24 日
完成年月日	平成 26 年 12 月 22 日
概　　要	砂防堰堤 施工堤長　L=２２．７m 堤高　H=　７．５m 流路工 施工延長　L=４２．４m

請負額　40,021,560 円
評定点　85 点
代表者　代表取締役　一戸　利光
現場代理人　菖蒲川　勝久
主任技術者　菖蒲川　勝久
推薦公所　中南地域県民局
地域整備部
総括監督員　横山　勝則
主任監督員　吹田　泰
監　督　員　木村　均

表彰理由

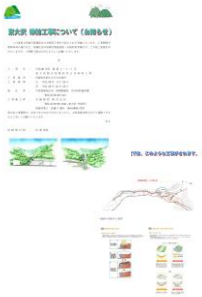
本工事は２基目の砂防堰堤の鋼製堰堤及び流路工を施工したものである。工事期間が農繁期とほぼ同時期であり、共同防除組合等へはりんごの薬剤散布時期について事前に打合せを重ね、また工事用道路として約１ｋｍの既設農道を使用するために施工時期の調整・関係者への周知、工事用パンフレットの作成回覧など、積極的かつ主体的に対応し工事を完遂した。工事期間中、数回の豪雨に見舞われながらも農地や農作物への影響がないよう、路面排水路補修や清掃活動の支援にも積極的に努めた。

天候に影響を受ける鋼材組立・現場塗装工についても品質確保が求められる工事であったが、山間地の著しく変化する天気にも関わらず出来栄えも優れていた。

上記のように品質出来栄えが優れ 特に地元との調整が優秀であり、他の模範となる優良工事である。

・完了写真　（流路工から本堤工を望む）

〔工事用パンフレット〕



〔豪雨後の補修・清掃活動〕

〔雨天対策の鋼材養生〕

受賞コメント

このたび、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力いただきました関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。今後の工事におかれましてもこの受賞を励みとし、施工品質の向上とご利用者さまの立場で考えた施工を第一に心掛け、建設業を通して社会貢献できるよう努力して参りたいと思います。

代表取締役
一戸　利光

主任技術者
菖蒲川　勝久

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（中南地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	蔵舘大鰐線橋梁補修（大鰐跨線橋）工事	
施工箇所	南津軽郡大鰐町大字大鰐地内	
請 負 者	㈱丸純桜庭組	中南地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	齋藤　昭彦	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年　7 月　8　日～平成 26 年 12 月 22 日
完成年月日	平成 26 年 12 月 22 日
概　　要	施工数量　N=11 基 工場製作工　1.0 式, 橋梁床版工　1.0 式 橋梁付属物工　1.0 式, 下部工補修工　1.0 式 橋脚巻立て工（P1 橋脚）1.0 式, 構造物撤去工　1.0 式, 仮設工　1.0 式

請負額　35,836,560 円
評定点　83 点
代表者　代表取締役　桜庭　純一
現場代理人　齋藤　昭彦
主任技術者　齋藤　昭彦
推薦公所　中南地域県民局
地域整備部
総括監督員　菅野　智之
主任監督員　佐藤　尚武
監　督　員　成田　秀吉

表彰理由

本工事は、落橋防止装置取付及び橋脚巻き立てを施工する橋梁補修工事である。現場は住宅地に位置し、騒音対策等の課題があったが、苦情もなく無事故で工事を完成させた。騒音対策については水中ポンプ常時運転において水位が低下した場合に騒音が発生することから、水位上昇下降時にセンサーにより運転・停止するオート水中ポンプを設置し騒音対策に努めた。また、掘削部の地山の状態が悪く、崩壊した場合には側道へ影響し通行車両及び歩行者への支障が考えられることから、地山崩壊対策として大型土のうを設置し、地山の崩壊を防いだ。

【 完成写真 】

[オート水中ポンプ設置による騒音の軽減]

[大型土のう設置による地山崩壊防止対策]

受賞コメント

このたび、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました地域整備部監督職員の皆様、ご協力をいただきました関係企業各位の皆様には心から感謝申し上げます。

今後もこの受賞を励みとし、品質の向上と技術力向上を目指し、地域社会への貢献ができるよう精進して参りたいと思います。

代表取締役
桜庭　純一

主任技術者
齋藤　昭彦

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（中南地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	第 461-1 号 蔵館大鰐線橋梁補修(大鰐跨線橋)工事	
施工箇所	南津軽郡大鰐町大字大鰐地内	
請 負 者	㈱片山組	中南地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	三上 雅永	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 7 月 20 日～平成 26 年 12 月 22 日
完成年月日	平成 26 年 12 月 22 日
概　　要	施工数量　N=11 基 橋梁床版工　N= 1 式 橋梁付属物工　N= 1 式 下部工補修工　N= 1 式 橋梁巻き立て工(P2 橋脚)　N=1 式 構造物撤去工　N= 1 式

請負額　31,552,200 円
評定点　83 点
代表者　代表取締役　片山 雄廣
現場代理人　三上 雅永
主任技術者　三上 雅永
推薦公所　中南地域県民局
地域整備部
総括監督員　菅野 智之
主任監督員　佐藤 尚武
監　督　員　成田 秀吉

表彰理由

本工事は大鰐跨線橋の耐震補強・補修を実施する工事で、住宅密集地であるので近接民家への振動や安全管理、近接工区との工程調整等、非常に厳しい施工環境であったが、これらに積極的に取り組み対応し、円滑に工事を完遂した。
また近接工区との連絡協議会を取りまとめ各種安全対策を積極実施した。
以上のように地域住民への配慮、安全度向上への取り組み、施工管理手法にすぐれ他の模範となる優良工事である。

完成写真

完成写真

吊り足場･保安状況

連絡協議会による
工事のお知らせ

連絡協議会
（工程調整）

振動防止対策
ﾊﾞｷｭｳﾑﾌﾞﾗｽﾄ工法

受賞コメント

このたび中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、関係各位、地域住民の皆様には心より感謝申し上げます。今後もこの受賞を励みとし更なる施工技術・品質向上を目指し社員一丸となり努力してまいりたいと思います。

代表取締役
片山 雄廣

主任技術者
三上 雅永

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（三八地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	八戸大野線道路改良工事	
施工箇所	八戸市大字田代地内	
請 負 者	株式会社石上建設	三八地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	皆川文秀	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 25 年 7 月 24 日～平成 26 年 6 月 30 日
完成年月日	平成 26 年 6 月 30 日
概　　要	施工延長　L=427.25m
	地盤改良工　2,700　m2
	カルバート工　1.0　式
	排水構造物工　1.0　式
	舗装工　4,660　m2
	防護柵工　1.0　式

請　負　額	93,128,910 円
評　定　点	85 点
代　表　者	代表取締役　岩淵　仁
現場代理人	皆川文秀
主任技術者	皆川文秀
推薦　公所	三八地域県民局　地域整備部
総括監督員	山本　隆史
主任監督員	米田　均
監　督　員	藤田　恭之

表彰理由

本工事は、主要地方道名川階上線との交差点改良を含む約 500m の道路改良工事である。

当該工区における交差改良は、位置変更（既存交差点→新規）、地盤改良工（置換）施工に伴う埋設ケーブル移設等により、大規模な交通規制が必要な工事であったが、縦断線形の見直し、既存舗装路盤活用による改良延長の見直しにより、支障となる埋設ケーブルの移設延長の削減を図った。

また、バイパス工事の概要、交通規制等について地域住民及び田代小中学校関係者へ積極的に情報提供を行い、円滑な道路の切り替え行い、事故・苦情ともになく工事を完成させた。

さらに、バイパス整備により分断される通学路の付け替えに対する田代小中学校からの要望を受け、周辺の道路敷地を活用した計画を検討し、高齢者や障がい者にも対応できるよう緩勾配のスロープと冬期間の安全な歩行のために滑り止め付き舗装を提案・施工し、工事費も削減することができた。

完成写真

周辺住民への広報

スロープ

受賞コメント

この度は、栄誉ある地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。これも関係監督職員の皆様のご指導と、地域の皆様、工事関係者各位のご協力によるものと、社員共々深く感謝申し上げます。

今後もこの受賞を励みとし、これに安住することなく更なる技術の研鑽を積み、執念と丹念と情念を持ち、最高の成果物を提供するとともに、全社一丸となって地域社会の発展に貢献できるよう邁進して参りますので、今後とも関係各位の皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
岩淵　仁

主任技術者
皆川文秀

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（三八地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	馬淵川床上浸水対策（剣吉工区(3)）工事	
施工箇所	三戸郡南部町大字剣吉地内	
請 負 者	㈱夏堀組	三八地域県民局地域整備部長表彰
監理技術者	大渡　稔幸	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 9 月 2 日～平成 27 年 3 月 25 日
完成年月日	平成 27 年 3 月 23 日
概　　要	施工延長　L=428.1m，左岸　L=428.1m 掘削工　V=17,000m3 盛土工　V= 2,600m3

請負額　86,767,200 円
評定点　82 点
代表者　代表取締役　夏堀　嘉一郎
現場代理人　大渡　稔幸
監理技術者　大渡　稔幸
推薦公所　三八地域県民局
地域整備部
総括監督員　工藤　康正
主任監督員　大崎　順一
監　督　員　河口　健太郎

表彰理由

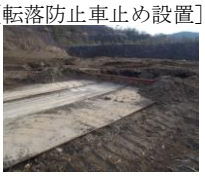
本工事は、馬淵川左岸 L=428.1m において河岸掘削及び管理用通路を施工するものであるが、工事箇所に隣接する耕地の耕作者や内水面漁協等、関係者と主体的に調整を行い、円滑に工事を完遂した。また、冬期における大量の土砂の搬出を伴う工事であったが、土砂運搬経路における道路凍結箇所への凍結防止剤の散布や、土砂荷降ろし場所における転落防止のための車止めの設置等、安全管理に尽力し、事故もなく完了させた。その他、学生に対する現場見学会の実施や、耕作道路のわだち掘れの修繕、土砂運搬経路の路面清掃の実施等、積極的に地域への貢献を図った。以上のように、関係者との調整及び地元対策が優秀であり、かつ安全管理への取り組みが顕著であったため、他の模範となる優良工事である。

完成写真

［工事説明状況］

［凍結防止剤散布］

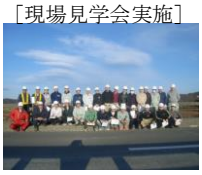
［転落防止車止め設置］



着工前

完　成

［現場見学会実施］



［耕作道路修繕］

［路面清掃実施］

受賞コメント

この度、三八地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、また、ご協力いただいた関係各位の皆様に深く感謝と御礼を申し上げます。

今後ともこの受賞を励みとし、安全を第一に考えた施工を心掛けると共に、地域社会の皆様に貢献し満足できるよう一層の努力を重ねて参りますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
夏堀　嘉一郎

監理技術者
大渡　稔幸

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（三八地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	八戸港維持第一工業港浚渫工事	
施工箇所	八戸市大字河原木地内	
請 負 者	穂積建設工業㈱	三八地域県民局地域整備部長表彰
監理技術者	細越　博通	優良技術者表彰

工 事 概 要

工　　期　平成 26 年9月 25 日～平成 27 年3月 20 日

完成年月日　　平成 27 年3月 20 日

概　　要　　施工面積　A = 21,800m2
　　グラブ浚渫　V = 23,100m3

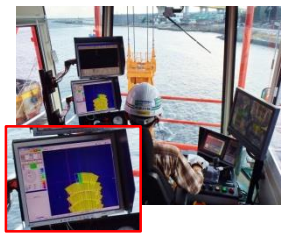
請負額　192,491,640 円
評定点　80 点
代表者　代表取締役　石亀　順大
現場代理人　細越　博通
監理技術者　細越　博通
推薦公所　　三八地域県民局
　　地域整備部
総括監督員　苫米地　鋭
主任監督員　飯豊　啓倉
監　督　員　佐々木　正広

表彰理由

本浚渫工事は八戸港第一工業港航路の浚渫を行う工事であるが、浚渫箇所は様々な船舶航行が頻繁な航路であり、一部の貨物船については船舶航行を優先し浚渫作業中止する必要があり非常に厳しい施工環境であったが、スパット式浚渫船の使用、浚渫管理システムの導入により浚渫作業の効率化を図り、港湾荷役、漁業関係者等と情報共有の場を設置し作業工程の事前調整を可能にしたことにより円滑に工事を完遂した。スパット式浚渫船が八戸大橋の下を通過するにあたり橋梁との接触事故がないよう細心の注意を払って行われた。以上のように困難な施工環境を克服し工程管理に顕著な成果をあげたもので、他の模範となる優良工事である。

スパット式グラブ船
による浚渫状況

浚渫管理システム



水域調整会議状況

グラブ船八戸大橋下通過状況

受賞コメント

この度、三八地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。この受賞は、担当していただいた県監督職員の皆様並びに関係各位のご協力があってのことと、深く感謝いたしております。

今後も当社職員一同、今回の受賞を誇りとし、当社の企業理念である「皆様に喜んでもらえる良い仕事を」を地域の皆様に提供し続けていけるよう、品質・安全の向上に努めて参ります。

代表取締役
石亀　順大

監理技術者
細越　博通

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（三八地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	沢田沢火山砂防工事
施工箇所	三戸郡三戸町大字斗内地内
請 負 者	三浦建設株式会社
主任技術者	岩間　豊

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 8 月 27 日～平成 27 年 3 月 25 日
完成年月日	平成 27 年 3 月 23 日
概　　要	施工延長　L=83.25m 流路護岸工　L=149.28m

請負額　41,225,760 円
評定点　81 点
代表者　代表取締役　三浦　良一
現場代理人　岩間　豊
主任技術者　岩間　豊
推薦公所　三八地域県民局
地域整備部
総括監督員　工藤　康正
主任監督員　外﨑　仁
監　督　員　笠井　太志

表彰理由

土石流による甚大な被害が懸念される渓流において渓流保全工を施工するもので、現場は民家と近接していることから、施工時間等に留意しながら、作業の進入路を再検討することや地域住民の要望に対応することで、近隣住民とのトラブルの発生もなく慎重に工期内に完成させた。また、透水性型枠用シートを活用することで、コンクリートの耐久性の向上に努める取組みもあった。以上のように、困難な自然条件を克服し、かつ安全管理へ努め、顕著な成果を上げたもので、他の模範となる工事である。

受賞コメント

このたびは地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導いただきました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係各位の皆様に深く感謝するとともに、心から御礼申し上げます。本工事におきましては、近隣住民との意思疎通の徹底を心がけ施工しました。

この受賞を励みに、品質の向上と地域社会に配慮した施工を一層努力してまいりますので、今後ともご指導賜りますようよろしくお願いします。

代表取締役
三浦　良一

主任技術者
岩間　豊

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（西北地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	五所川原車力線橋梁整備工事	
施工箇所	北津軽郡中泊町大字長泥～田茂木地内	
請 負 者	三井住友・白川特定建設工事共同企業体	西北地域県民局地域整備部長表彰
監理技術者	宮田　敏	優良技術者表彰
主任技術者	中村　正樹	

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 4 月 4 日～平成 26 年 10 月 31 日
完成年月日	平成 26 年 10 月 31 日
概　　要	施工延長　L=47.6m PC 片持箱桁製作工(側径間部工)　N=1.0 式 支承工　N=1.0 式 架設工(片持架設)　N=1.0 式 落橋防止装置工　N=1.0 式 排水装置工　N=1.0 式

請負額　211,169,160 円
評定点　87 点
代表者　三井住友建設(株)東北支店
　　常務執行役員支店長　益子 博志
監理技術者　宮田 敏
主任技術者　中村 正樹
推薦公所　西北地域県民局
　　地域整備部
総括監督員　佐々木 清三
主任監督員　菊地 幸三
監　督　員　成田 真治

表彰理由

本事業は北津軽郡中泊町からつがる市車力町に至る主要地方道五所川原車力線のバイパス整備事業であり、当該工事は岩木川に架かる第二津軽大橋における側径間部主桁製作工事である。

工事起点側は中泊町長泥集落に近接しており、町道の通行止めも必要になったことから集落全戸へのチラシを訪問配布、また足場をパネルで囲い騒音低減を図る等きめ細かい対応により事故・苦情もなく工事完成に至った。さらに地域貢献及びイメージアップとして本社から女性技術者を派遣した現場見学会を開催し、地元中学生を対象に土木の魅力等についてＰＲを行った。

施工管理においては主桁施工長が側径間部としては比較的長いため、主桁架設工法が支持杭による固定支保工と吊支保工の併用架設となったが、現場条件に応じた適切な打設ロット割りの施工計画及び膨張コンクリートの採用等により品質向上を図った。

工程管理においては河川管理者との詳細協議により着工時期が1.5ヶ月ほど遅れたもののH鋼横取りによる解体作業効率化等の工程短縮により工期内に工事を完成させることができた。

以上のように施工管理における工夫や品質出来栄えに優れ、地元対策、地域貢献も図るなど、他の模範となる優良工事である。

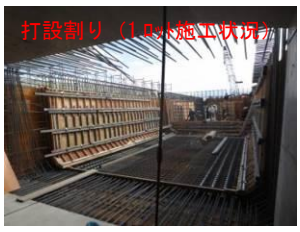
完成写真（A1 側径間）

完成写真（A2 側径間）

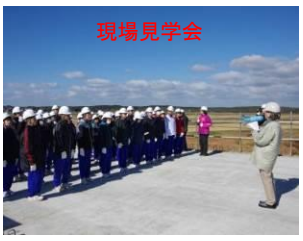
周辺住民への説明

支保工組立状況

パネル設置状況


打設割り（1ロット施工状況）

H 鋼解体時横取り状況


現場見学会

受賞コメント

三井住友・白川特定建設工事共同企業体
三井住友建設(株)東北支店

　このたびは、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導頂いた監督職員の皆様、並びに施工にご協力頂いた多くの方々に心より深く感謝申し上げます。

　今後も工事の計画、提案、設計、施工等すべての段階で「プロセス」にこだわりを持ち、社会の期待に応えるべく、「安全・安心・高品質な建設作品」を提供できるよう尽力して参ります。

常務執行役員支店長
益子 博志

監理技術者
宮田 敏

受賞コメント

三井住友・白川特定建設工事共同企業体
(株)白川建設

　この度、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございました。ご指導いただきました監督員の皆様、協力業者の皆様、関係各位の皆様には心より感謝、御礼申し上げます。

　今回の受賞を励みにさらなる技術力、安全及び品質管理の向上に努め地域の皆様に貢献出来るよう精進して参ります。

代表取締役
白川 勝則

主任技術者
中村 正樹

H27-B013

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（西北地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	中村川広域河川改修工事
施工箇所	鰺ヶ沢町大字田中町地内
請 負 者	(株)丸重組　西北地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	菊池盛幸　優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 25 年 9 月 25 日～平成 26 年 7 月 31 日
完成年月日	平成 26 年 7 月 16 日
概　　要	施工数量　N=1 式 橋台工 N=1.0 基 （逆 T 式橋台、場所打杭工 N=10 本） 法覆護岸工　L=40.4m

請負額　117,944,040 円
評定点　８５点
代表者　代表取締役　冨田名重
現場代理人　菊池盛幸
主任技術者　菊池盛幸
推薦公所　西北地域県民局地域整備部
鰺ヶ沢道路河川事業所
総括監督員　後藤正
主任監督員　小田桐信明
監　督　員　相坂鉄治

表彰理由

中村川広域河川改修事業における河道拡幅により、県道鰺ヶ沢停車場線（旧国道 101 号）の「明海橋」の架け替えが必要となり、当該工事では左岸橋台（A2）を施工した。明海橋の架け替えは、H24 年 9 月～H27 年 9 月の 3 カ年計画で着手したものの、大雨により平成 24 年に 1 度、平成 25 年に 2 度の避難指示が出されたこともあり、地元からは河川改修事業の促進および明海橋の早期完成を強く望まれていた。

施工箇所は鰺ヶ沢町の市街地であり、家屋が密集していることから、施工時の騒音・振動への配慮が特に必要な個所であった。旧橋台の撤去作業においては、騒音・振動がほとんど出ないワイヤーソーイングによる解体を行ったことから、通常の取り壊し作業に比べて多くの時間を費やしたが、解体後の取壊し作業を別ヤードで行うことにより、現場での工事を支障なく進めることができた。護岸工施工時においては、背後地盤からの大量の湧水もあったが、速やかに監督員と協議して対応したことにより、大きな遅れを生じることなく施工できた。以上の対応により、工程の遅れもなく左岸橋台が完成したことから、その後の別工事も順調に進み、明海橋の完成時期を半年前倒しして、平成 27 年 3 月に完成することができた。

また、地域住民から、工事区域周辺を通行止めにせず、歩行者専用通路を設けて欲しいとの要望があったことから、狭い作業ヤードであったが歩行者専用通路を設置し、工事内容に応じて通路の切替を行うなど、住民からの要望へも対応しながら作業を行った。

上記のように施工能力が優れ、地元対策も優秀であり、他の模範となる優良工事である。

明海橋完成

左岸橋台完成

ワイヤーソーイングによる解体

湧水への対応

歩行者通路確保

受賞コメント

このたび、当社が受注施工した工事が、栄えある西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、ご指導いただいた関係者各位の皆様方に、心から感謝と御礼を申し上げます。

今後、工事を施工するにあたっては、当社の経営理念である「地域の発展に貢献し社会に必要とされる企業をめざす。」をもとに、これからも努力を重ねて参ります。

代表取締役
冨田　名重

主任技術者
菊池　盛幸

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（西北地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	妙堂崎五所川原線積寒地域道路整備（融雪施設設置）工事
施工箇所	五所川原市大字蓮沼地内
請 負 者	㈱須郷土木　西北地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	赤城　友喜　優良技術者表彰

工　事　概　要

工　　期　平成 26 年 9 月 18 日～平成 27 年 3 月 20 日

完成年月日　平成 27 年 3 月 18 日

概　　要　施工面積　A=40.5m2
自然石ブロック舗装工　A=40.5m2
歩道融雪設備工　N=1 式

請負額　18,769,320 円
評定点　83 点
代表者　代表取締役　須郷守夫
現場代理人　赤城　友喜
主任技術者　赤城　友喜
推薦公所　西北地域県民局地域整備部
総括監督員　佐々木　清三
主任監督員　山内　勉
監　督　員　遠藤　紀彬

表彰理由

本事業は、一般県道　妙堂崎五所川原線の五所川原市蓮沼地区において、市道との交差点部に地中熱ヒートパイプ方式による歩道融雪を整備する事業である。

工事の実施にあたっては、当地区が小学校や市営住宅に隣接していること、また、当路線が五所川原市とつがる市を結ぶ国道 101 号の補完的な道路として重要な役割をしていることから、交差点を利用する歩行者の歩行空間の確保、工事による交通渋滞に対する配慮および歩道内の既往道路占用埋設物（ライフライン）の損傷防止に努め、円滑に工事を完遂した。

以上のように歩行者への配慮、交通渋滞の防止及びライフラインの損傷防止など安全管理に努めながら、顕著な成果をあげたもので、他の模範となる優良工事である。

完成写真

【歩行空間の確保状況】

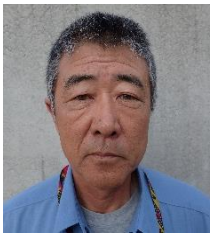
【ｹｰｼﾝｸﾞ挿入状況】

【試掘調査状況】

受賞コメント

このたび、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力いただきました関係各位の皆様には、心より感謝を申し上げます。この受賞を励みとし、安全第一、施工品質の向上、社会貢献に心がけ努力してまいりますので、今後とも、ご指導・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

代表取締役
須郷　守夫



主任技術者
赤城　友喜

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（西北地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	通第 10-1-2 号 津軽沢通常砂防工事	
施工箇所	北津軽郡中泊町大字小泊字築上地内	
請 負 者	隆伸工業㈱	西北地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	齋藤文久	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 9 月 10 日～平成 27 年 3 月 20 日
完成年月日	平成 27 年 3 月 20 日
概　　要	施工数量　L=99.8m 流路護岸工　L=93.8m 床固め工　N=1 基 人道橋　N=2 橋

請負額　55,324,080 円
評定点　82 点
代表者　代表取締役　敦賀鉄幸
現場代理人　齋藤文久
主任技術者　齋藤文久
推薦公所　西北地域県民局
地域整備部
総括監督員　後藤正
主任監督員　小田桐信明
監　督　員　倉谷昌臣

表彰理由

本事業は、荒廃の進んだ津軽沢において渓流保全工を施工し、土砂災害を未然に防止するものであり、本工事では、流路護岸工、床固め工及び人道橋を施工するものであった。

本工事は、商業施設が隣接し、店舗への地盤の引き込み沈下や、営業時の振動・騒音による影響など、特段の配慮が必要であったが、商業施設管理者と調整を行い、朝昼夕の混雑する時間帯を避け工事を実施した。また、夜間の商業施設の利用者に対し事故がないよう安全施設の工夫に努め、流路護岸工のコンクリートブロック（植生に配慮）積工では、護岸法線が連続する曲線にも関わらず、出来栄えに優れており、客土工において植生を促すため植生袋を使用するなど多自然に配慮する工夫も実施している。

以上のように、商業施設への特段の配慮が必要な箇所で、出来栄えが優れ、特に関係者との調整が優秀であり、他の模範となる優良工事のである。

【完成写真】

【安全施設設置状況】

【植生袋設置状況】

受賞コメント

この度、西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、厚く御礼申し上げます。これもひとえに監督員の皆様をはじめとする関係各位のご指導、ご協力の賜と感謝する次第です。

今後、この賞を励みに「未来地図を“かたち”に」の社是のもと建設業に誇りを持ち、活気ある現場実現により地域社会へ貢献することに邁進して参りたいと存じます。

代表取締役
敦賀鉄幸

主任技術者
齋藤文久

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（上北地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	特構第１－１号　高瀬川放水路特定構造物改築工事
施工箇所	三沢市大字天ヶ森地内
請 負 者	㈱田中組　上北地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	川村　喜久雄　優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 7 月 10 日～平成 27 年 3 月 25 日
完成年月日	平成 27 年 3 月 20 日
概　　要	施工数量　N=1.0 式
	河川用水門製作・据付工　N=1.0 式
	放水路設備撤去工　N=1.0 式
	構造物補修工　N=1.0 式
	仮設工　N=1.0 式

請負額　94,218,120 円
評定点　84 点
代表者　代表取締役　田中　勇太郎
現場代理人　川村　喜久雄
主任技術者　川村　喜久雄
推薦公所　上北地域県民局
地域整備部
総括監督員　鳴海　俊光
主任監督員　堀川　広徳
監　督　員　寺下　純

表彰理由

本工事は、高瀬川放水路２号ゲートの更新工事を実施するものである。

施工時期は、非出水期の冬期間に限られ厳しい工程であったが、同事業の近接工事との工程管理・調整を綿密に行うとともに、監督員と共に工場検査等を実施することにより、各作業工程の円滑、短縮を図り、工期内完成を達成した。

また、ラムサール条約登録湿地である仏沼の近隣であるため、生態動植物の保護に配慮しなければならない区域であったが、環境対策として、油流出防止オイルフェンス、バキュームブラスタ工法での施工をする等、新技術を駆使し、環境保全に努めた。更に、ソーラー付きトイレを一般の方々へ開放し、地域貢献に努めた。以上のように、困難な施工条件を克服し、周辺の環境保全につとめた顕著な成果をあげるなど、他の模範となる優良工事である。

完成写真

監督員と工場での段階確認（工程管理含む）

一般通行者に対するソーラー付きトイレを開放

環境に配慮した施工（油流出防止オイルフェンス等）

粉塵飛散防止（ﾊﾞｷｭｰﾑﾌﾞﾗｽﾀ工法）NETIS 新技術

受賞コメント

この度、栄えある上北地域県民局地域整備部長表彰を賜りましたことは、ひとえに皆様方の御指導・御協力のおかげと心から感謝と御礼を申し上げます。

今回の受賞を励みとし、今後も顧客の満足を第一に考え、地域社会への貢献に努め、環境に配慮した活動に誠心誠意努力して参りますので、関係各位の皆様には更なる御指導・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役
田中勇太郎

主任技術者
川村喜久雄

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（下北地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	仏ヶ浦港改修防波堤工事	
施工箇所	青森県下北郡佐井村大字長後地内	
請 負 者	大見海事工業㈱	下北地域県民局地域整備部長表彰
主任技術者	土井　憲昭	優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 6 月 18 日～平成 26 年 12 月 19 日
完成年月日	平成 26 年 12 月 18 日
概　　要	施工延長　L=2.5m 本体工　L=2.5m 上部工　L=2.5m

請負額　49,030,920 円
評定点　82 点
代表者　代表取締役　大見　義紀
現場代理人　土井　憲昭
主任技術者　土井　憲昭
推薦公所　下北地域県民局
地域整備部
総括監督員　田邊　順次
主任監督員　三上　博幸
監　督　員　久保　はるか

表彰理由

仏ヶ浦港は、名勝天然記念物仏ヶ浦の観光に利用されており、近年観光客が増加している。本工事は静穏な水域を確保するための防波堤を整備する工事であるが、施工に際してはコンクリート構造物の位置並びに形状寸法を正確に保つために、型枠を陸上で大組みする等の工夫を行い所定の品質を確保した。また、作業工程は気象、海象を確認しながらの作業であったが、型枠の設置撤去に際しては、特に潜水作業員の安全対策に努め、労働災害を発生させることがなく工事を完成させた。
以上のように困難な自然条件を克服し、かつ工事の施工管理および安全管理に優れた能力を発揮し、特に顕著な成果をあげたもので、他の模範となる優良工事である。

完成写真

型枠組立状況

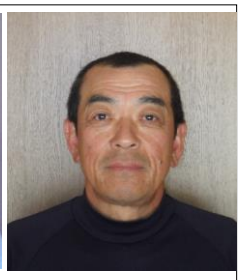
型枠設置状況

受賞コメント

この度は、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導頂きました監督職員の皆様ならびに関係各位には心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、慢心することなく更なる技術向上に励み、生活や産業の基盤となる設備の発展に貢献できるよう、社員一丸となり尽力して参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

代表取締役
大見義紀



主任技術者
土井憲昭

平成27年度　青森県県土整備部優良工事表彰
（下北地域県民局地域整備部長表彰）

工 事 名	国道２７９号道路改良(地盤改良)工事
施工箇所	むつ市大字田名部地内
請 負 者	熊谷・広田特定建設工事共同企業体　下北地域県民局地域整備部長表彰
監理技術者	高田　周哉（(株)熊谷建設工業）優良技術者表彰
主任技術者	水木　勝則（広田建設(株)）優良技術者表彰

工　事　概　要	
工　　期	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 1 月 10 日
完成年月日	平成 26 年 10 月 4 日
概　　要	施工延長　L=156.0m 深層混合処理工　N=314 本 （φ2300mm 改良長 L=9.6m～23.7m）

請負額　281,032,200 円
評定点　84 点
代表者　(株)熊谷建設工業
　　代表取締役社長　熊谷　國治
監理技術者　高田　周哉
主任技術者　水木　勝則
推薦公所　下北地域県民局
　　地域整備部
総括監督員　奥山　修
主任監督員　柿崎　輝昭
監　督　員　花崎　広英

表彰理由

本工事は、国道２７９号むつ南バイパス工事軟弱地盤対策として、深層混合処理による地盤改良を施工したものである。

今回の工事では、国内最大級の杭打機（160ｔ）を使用するための仮設工の工夫、施工においては専用の施工管理装置を使用し改良深度や貫入攪拌速度などを正確に把握し確実な品質管理を行った。

また、作業員の安全対策として熱中症予防対策を行うなど、限られた施工期間においても、施工性を確保し、良好な品質管理に努め、作業員の安全に配慮し円滑に工事を完遂したことから他の模範となる優良工事である。

完成写真

大型重機仮設

施工管理装置

熱中症指数測定器

受賞コメント

この度は下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。またご指導いただきました監督職員の皆様、並びにご協力頂いた関係各位の皆様に深く感謝するとともに心から御礼申し上げます。今後もこの受賞を励みに、安全第一、無事故無災害を心掛け、より一層の技術力向上に努めて参ります。

㈱熊谷建設工業
代表取締役社長
熊谷　國治

監理技術者
㈱熊谷建設工業
高田　周哉

広田建設㈱
代表取締役
広田　忠行

主任技術者
広田建設㈱
水木　勝則